

創世会  
高橋篤仁



高橋議員の一般質問  
はこちらから



### 災害に強いまちづくりを

**Q** 通行不能が確認できた道路を、いかに早く市民に伝えるか。二次災害防止につながるかと考えるが、見解を伺う。

### 通行不能な道路の情報をお知らせする方法を検討していく

**A** 浸水した道路や土砂災害により通行できない状況を市民に周知することは、二次災害防止につながると思います。しかし、大きな災害ほど、対応に時間と人員が必要となりますので、台風15号を教訓に、通行不能な道路の情報をお知らせする方法を検討していきます。なお、道路の冠水情報について、観測システムを市内に設置して監視できるように今年度準備を進め、観測データの活用について、市民へ周知していきます。

### 地域医療環境のさらなる充実を

**Q** 超高齢社会に向け、移動手段がいろいろなオンライン診療の推進が必要と考えるが、見解を伺う。



### 医師会と協議しながらDX化支援に取り組んでいる

**A** 今後、オンライン診療やデジタルデバイスの活用が重要になるものと考えます。既に、有用性が高いものもありますが、一方で対象者の状況の把握の仕方や症状悪化時のサポート体制など、運用にあたって体制を整えるべきことも多くあります。将来的に多くの方がオンライン診療を活用できるように、医療体制の中で基盤整備やソフト的な支援も必要となることから、本市では現在、小笠医師会と協議しながらDX化支援に取り組んでいます。

創世会  
山田浩司



山田議員の一般質問  
はこちらから



### 学校施設の老朽化対応を

**Q** 学校が抱える諸課題の一つとして、学校施設の老朽化が考えられる。今後、学校施設の老朽化にどのように対応していくのか伺う。



### 学校施設長寿命化計画の見直しを行う予定である

**A** 本市の学校施設は、7割以上の建物が建設後30年を超えています。耐震改修は全ての校舎で終了し、地震災害に対する安全性は確保されていますが、施設の老朽化や機能低下が顕在化してきています。今後は、学校再編計画の策定に合わせ、施設や設備の老朽度と再編時期などを考慮しながら、学校施設長寿命化計画の見直しを行う予定です。見直しでは、既存校舎の改修時期や大規模改修を含む抜本的な対策などの方針を定め、学

校施設の長期的な安全確保につなげていきたいと考えています。

### 創業支援のために助成金を

**Q** 令和5年度掛川市行政経営方針の産業・経済分野では、「未来に向けてチャレンジできるまち掛川」に向けて、創業支援を位置づけていく。創業支援のため、助成金を出していくべきと考えるが、見解を伺う。

### 現在の支援策を積極的に活用していただきたい

**A** 本市では、中心市街地などへの開店支援事業として「新たなビジネススタイル応援補助金」を設けています。また、県では、「地域創生起業支援金」のほか、専門家派遣事業などがあり、国では、会社などの登録免許税額の減免制度などが活用されています。現在の支援策を積極的に活用していただきたいと考えています。